

020610~12 地域会議議長会議開催結果

地域	新しい釜石市総合計画策定に向けた提言書中間報告書の説明を受けての感想
みなとかまいし地域会議	<ul style="list-style-type: none"> ・平均年齢が42歳ということで、少子高齢化なので何となく分かるような気がした。私は平均年齢が30代かなと思った。今の釜石の構成人口は30代が少ないので、高齢の方も入って4代になっているのかなと思う。 ・このような提言をいただくということは大変だったと思う。まず第一に生活出来ること、商売、産業も含めて成り立つ方法を考えなければならない。 ・大変でしょうけれども過去もみんな同じ。産学官や横軸連携、育成センター含め、我々もやってきた。釜石のまちがこのようになることは30数年前から分かっていた。過去も見ながら現在があって、未来を考えていただければ有り難い。宜しく願いたい。
中妻地区地域会議	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの関係で世の中みても釜石の状況も深刻である。6項目を比較してみると非常に急がなければならない。大変でしょうけれども10年を待たないで出来るだけ早く実効性あるものに進めていただきたい。走り読みしかしていないけれども非常に良い項目が載っている。みんなで一丸となって進んでいただきたい。
鶴住居地域会議	<p>総合計画体系図を見ると、このようにスムーズにいくように進んでいただければと思う。</p>
栗橋地域会議	<ul style="list-style-type: none"> ・復興計画が最終年度となり一生懸命復興に進んできたが、やがて大きな変更になる。それに対応していくのだろうかという不安があるのが実際のところ。 ・総合計画そのものもそうではあるが、市の施策事体大きな変化の中で対応するものを掴み取って欲しい。 ・普段感じているのは、復興も大変だったと思うが、巨費を投じて復興を果たしてきた。これがやがては将来負担となって跳ね返ってくる。それを大変でしょうが一度捉えて、前に進んでいただきたい。 ・岩手で一番を目指そうという文言があるが、決して一番を目指さなくても結構だと思う。身の丈に合ったものを意識しながら市民の皆さんの期待に添えて欲しい。
甲子地域会議	<ul style="list-style-type: none"> ・現状分析は可能だが、未来への提言は難しい。人口減少時代において何をどうするか決めるのはさらに難しいが、かまいし未来づくり委員会（若い世代）には、未来を見て頑張っていくしてほしい。一方、地域にいと、根が深い問題を抱えていたりするので、出来ればそのことも知っていただければ嬉しい。 ・防災、教育、地域づくりは比較的上手く機能しているのではないかと。産業雇用分野は、特に新規事業の定着はとて難しく、昔から挑戦と失敗を繰り返していた。今後のキーになると思うので是非頑張っていくほしい。
小佐野地域会議	<ul style="list-style-type: none"> ・保守的な釜石の割に、このような開かれた委員会で10年後の未来を考えることはとても良いと思う。種、水を蒔いたことは良いことであり、これをどのように芽吹かせるかにかかっている。 ・限られた予算の中で施策を工夫するなどして、将来人口に見合った、地に足の着いた計画にして欲しい。 ・現在3案に絞られている将来像は小学生でも分かるフレーズで良いと思う。
平田地域会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第一回に合わせて開催された「まちづくりセミナー」に参加したので62名の様子などを少し拝見できた。このように釜石の未来を話し合ってもらっていることに感謝する。 ・釜石全体のことも大切だが、地域に住んでいると地域のことも大切である。また、台風からの復興も大切である。優先順位を付けながら検討してほしい。